

<p style="text-align: center;"><b>中国人民银行关于调整外汇风险准备金政策的通知</b> 银发[2018]190号</p> <p>中国人民银行上海总部，各分行、营业管理部，各省会(首府)城市中心支行，深圳市中心支行；国家外汇管理局各省、自治区、直辖市分局、外汇管理部，深圳、大连、青岛、厦门、宁波市分局；中国外汇交易中心；国家开发银行，各政策性银行、国有商业银行、股份制商业银行，中国邮政储蓄银行：</p> <p>为进一步完善宏观审慎政策，防范宏观金融风险，现就外汇风险准备金有关政策规范并调整如下：</p> <p>一、外汇风险准备金率 自2018年8月6日起，外汇风险准备金率由零调整为20%。</p> <p>二、收取外汇风险准备金业务范围</p> <p>(一)境内金融机构开展的代客远期售汇业务。具体包括：客户远期售汇业务；客户买入或卖出期权业务，以及包含多个期权的期权组合业务；客户在近端不交换本金、远端换入外汇的外汇掉期和货币掉期业务；客户远期购入外汇的其他业务。</p> <p>(二)境外金融机构在境外与其客户开展的前述同类业务产生的在境内银行间外汇市场平盘的头寸。</p> <p>(三)人民币购售业务中的远期业务。</p> <p>此外，外汇风险准备金的交存和管理按照《中国人民银行关于加强远期售汇宏观审慎管理的通知》(银发[2015]273号)、《中国人民银行办公厅关于远期售汇宏观审慎管理有关事项的通知》(银办发[2015]203号)和《中国人民银行办公厅关于加强境外金融机构进入银行间外汇市场开展人民币购售业务宏观审慎管理有关事项的通知》(银办发[2016]143号)有关规定执行。</p>	<p style="text-align: center;"><b>中国人民銀行：外貨リスク準備金政策の調整に関する通知</b> 銀発[2018]190号</p> <p>中国人民銀行上海総部、各分行・営業管理部、各省都(区都)都市中心支行、深圳市中心支行；国家外貨管理局各省・自治区・直辖市分局・外貨管理部、深圳・大連・青島・厦門・寧波市分局；中国外貨取引センター；国家開發銀行、各政策性銀行・国有商業銀行・株式制商業銀行、中国郵政貯蓄銀行：</p> <p>さらにマクロプルーデンス政策を完備し、マクロ金融リスクを防止するため、ここに外貨リスク準備金関連政策について以下の通り規範化かつ調整する：</p> <p>一、外貨リスク準備金率 2018年8月6日より、外貨リスク準備金率を零から20%に調整する。</p> <p>二、外貨リスク準備金を徴収する業務の範囲</p> <p>(一)国内金融機関が行う顧客代理外貨買い為替予約業務。具体的には以下を含む：顧客の外貨買い為替予約業務；顧客のコールあるいはプットオプション業務、および複数のオプションを含むオプション組み合わせ業務；顧客が期近において元本を交換しない・期先に外貨を交換取得する為替スワップおよび通貨スワップ業務；顧客が為替予約により外貨を購入するその他業務。</p> <p>(二)国外金融機関が国外においてその顧客と行った前述の同類業務により生じる国内銀行間外貨市場でカバー取引を行うポジション。</p> <p>(三)人民元売買業務における為替予約業務。</p> <p>このほか、外貨リスク準備金の預入および管理は、《中国人民銀行：外貨買い為替予約マクロプルーデンス管理の強化に関する通知》(銀発[2015]273号)・《中国人民銀行弁公庁：外貨買い為替予約マクロプルーデンス管理の関連事項に関する通知》(銀弁発[2015]203号)および《中国人民銀行弁公庁：国外金融機関の銀行間外貨市場参加による人民元売買業務の実施に対する</p>
---	--

<p>请中国人民银行分支机构将本通知于印发之日转发至辖区内开展代客远期售汇业务的城市商业银行、农村商业银行、农村合作银行、农村信用社、村镇银行、财务公司和外资金融机构。</p> <p style="text-align: right;">中国人民银行 2018年8月3日</p>	<p>マクロプルーデンス管理強化関連事項に関する通知》（銀弁發[2016]143号）の関連規定に基づき執行する。</p> <p>中国人民銀行分支機構には、印刷・公布日に本通知を管轄区内の顧客代理外貨買い為替予約業務を行う都市商業銀行・農村商業銀行・農村合作銀行・農村信用社・村鎮銀行・財務公司および外資金融機関に転送されたい。</p> <p style="text-align: right;">中国人民銀行 2018年8月3日</p>
---	--